

6月定例会 概要

市長提出議案

全17議案可決・同意

令和8年6月定例会は、6月2日から6月16日までの15日間の開催となりました。

今定例会では、市長提出議案17件（2ページ）、議員提出議案として2件の意見書などを審議しました。（審議結果は15ページ）、その他、市政に対する一般質問（5ページから9ページ）、「政務活動費の報告」、「市議会のしくみ」等について（12ページから13ページ）をお伝えします。



主な議案のあらまし

◆専決処分事項の承認について（吉川市税条例の一部を改正する条例）

令和元年10月1日に導入された、車両の燃費性能や排出ガス基準の達成度に応じた課税される軽自動車税環境性能割を、令和8年3月31日をもって廃止し、軽自動車税種別割の名称を軽自動車税に改正しました。再生可能エネルギー発電設備の固定資産税（償却資産）の課税標準の特例については、一定の要件を満たす設備を対象に、課税標準額が減額されるものです。

◆専決処分事項の承認について（吉川市都市計画税条例の一部を改正する条例）

バリアフリー改修が行われた劇場などに対する都市計画税

の特例について、国が示した基準に合せて定めたものです。

◆専決処分事項の承認について（吉川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

国民健康保険税の課税額のうち、基礎課税額の限度額を66万円から67万円に改定し、子ども・子育て支援納付金課税額について限度額を3万円と定めるほか、軽減に関する規定（低所得者に対する減額基準の適用など）を追加するものです。

◆吉川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

市の認可を受けた満3歳以上限定小規模保育事業者が地域型保育給付費（※）の支給対象であることについて確認するための基準を定めようとする

るものです。

（※）地域型保育事業（小規模保育事業、家庭的保育事業、事業所内保育事業、居宅訪問型保育事業）の運営に必要な費用として市町村が支給する費用のこと。

◆令和8年度吉川市一般会計補正予算（第1号）

令和8年3月議会において議決されている市の予算について、その後生じた緊急かつやむを得ない事象について予算の補正をしようとするものです。これについて、1名が討論を行いました。

―賛成討論― 日本共産党吉川市議員団

雪田 きよみ 議員
昨年6月の最高裁判決を踏まえた補正予算。全国で千名を超える被保護者が、生活保護法に基づく生存権の侵害を

理由に平成25年以降の扶助費減額の取り消しを求めて提訴し、最高裁はその違法性を明確に認め、引き下げ処分を取り下げを命じた。しかし追加給付はされるが政府は謝罪していない。給付額も半額に過ぎず、なお課題が残る。

人事案件

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会（※）委員の飯島義男氏が令和8年6月9日をもって任期満了となるため、再度選任することについて同意を求めるものです。
（※）固定資産税の課税対象となる土地や建物の評価額に不服がある場合、納税者からの申し立てに基づき、その価格が適正かどうか審査・決定する第三者機関のこと。